

高校（B）

行書 山青花欲然 やまはあおくして はなはもえんとほつす

第14回全国書写書道総合大会
令和7年度全国学生書写書道展課題参考手本 大平恵理書



高校（B）

行書 山青花欲然 やまはあおくして はなはもえんとほつす

第14回全国書写書道総合大会
令和7年度全国学生書写書道展課題参考手本 大平恵理書

唐代の詩人。杜甫（とほ）の「絶句」の一節です。全文の和訳は「江（こう）碧（みどり）にして 鳥（とり）逾（いよい）よ白く 山（やま）青（あお）くして 花（はな）然（も）えんと欲（ほつ）す 今春（こんしゅん）看（みすみす）又（また）過（す）ぐ 何（いづ）れの日か 是（こ）れ歸る年（とし）ならん」。咲き誇る花も、故郷を思う目には寂しく映つたのでしょうか。



唐代の詩人。杜甫（とほ）の「絶句」の一節です。全文の和訳は「江（こう）碧（みどり）にして 鳥（とり）逾（いよい）よ白く 山（やま）青（あお）くして 花（はな）然（も）えんと欲（ほつ）す 今春（こんしゅん）看（みすみす）又（また）過（す）ぐ 何（いづ）れの日か 是（こ）れ歸る年（とし）ならん」。咲き誇る花も、故郷を思う目には寂しく映つたのでしょうか。

主催 一般社団法人日本書字文化協会
共催 公益財團法人文字・活字文化推進機構